

公益社団法人 日本証券アナリスト協会

平成 27 年度 収 支 予 算

(正味財産増減予算書)

平成 27 年 4 月 1 日から

平成 28 年 3 月 31 日まで

平成 27 年度予算は、①個人会員会費、証券アナリスト受講・受験料および会社説明会企業負担料の増加から経常収益が前年度予算を大きく上回る一方、②経常費用がシステム関連費用、広告宣伝費を中心に増加する見込みであり、この結果、当期経常増減（評価損益等調整前、以下同じ）は、121 百万円の経常費用超と前年度予算（同 193 百万円）に比べ費用超過幅が縮小する。

なお、予備費を除く当期経常増減ベースでも、経常費用超過額は 52 百万円と前年度予算（同 125 百万円）比縮小する。

1. 経常収益

経常収益は、資料頒布代、セミナー・講演会参加料、PB 受験料・継続学習料、基礎講座受講・受験料、対面教育受講料、広告収入・会報購読料が減少するものの、証券アナリスト受講・受験料、会社説明会企業負担料、個人会員会費の増加、利息および配当金の受取増等から、1,484 百万円と前年度予算（1,385 百万円）を 99 百万円上回る見込みである。

(1) 受取入会金、受取会費

受取入会金については、個人会員の新規入会者数の増加を反映し、11 百万円（前年度予算は 9 百万円）を見込んでいる。受取会費も、個人会員会費の受取増から、523 百万円と前年度予算を 11 百万円上回る見込みである。

(2) 事業収益

事業収益は、全体で 814 百万円と、前年度予算（741 百万円）を 73 百万円上回る見込みである。

これは、主力の「証券アナリスト受講料」が、消費税引き上げ後の反動減等を見込んだ前年度を 58 百万円上回り、また、「証券アナリスト受験料」も 6 百万円増加することに加え、説明会への申し込みが好調な「会

社説明会企業負担料」でも、41 百万円の増加を見込んでいるため。

一方、近年の実績ないし当面の事業見通しを踏まえ、「資料頒布代」は前年度と比べ 14 百万円減、「セミナー・講演会参加料」は 8 百万円減、「PB 受験料」、「PB 継続学習料」は計 8 百万円減、「基礎講座受講・受験料」、「対面教育受講料」、「広告収入・会報購読料」も各 3 百万円の減収を見込んでいる。

(3) 基本財産運用益、特定資産運用益

「基本財産運用益」、「特定資産運用益」とも、REIT、株式の配当収入を中心に、それぞれ 70 百万円（前年度比 12 百万円増）、47 百万円（同 1 百万円増）を見込んでいる。

2. 経常費用

経常費用は、広告宣伝費、電算機事務費、減価償却費等が増加することから、1,605 百万円と前年度予算(1,578 百万円)を 27 百万円上回る見込みである。なお、今年度も、全体として内製化等効率化努力をより一層進め、かつ、予算をさらに実情に合わせる方向で計上している。

(1) 事業費

事業費は、1,368 百万円と前年度予算（1,330 百万円）と比べ 38 百万円上回る見込み。

(イ) 広告宣伝関連費用

CMA、PB を中心に当協会が運営する教育事業に対する認知度の向上を推進するため、「広告宣伝費」に 120 百万円（前年度比 48 百万円増）を計上している。なお、広告宣伝費については、協会の収支状況に十分配慮しながら、弾力的に支出する、ないし支出の見合わせを行うこととする。

効率的・効果的な広報宣伝活動を行ううえで、広報戦略および宣伝手法等に関するコンサルティングを受けるため、前年度（PB が中心）に引き続き、今年度（CMA はじめ協会活動全体が対象）も「支払手数料」のうち 15 百万円を当該費用として計上している。

(ロ) システム関連費用

「電算機事務費」は、基幹業務システムの機器・ソフトウェアの更新

に係るインフラの設計・構築、ホームページのスマートフォン・タブレットからの閲覧・各種申込の容易化対応を予定しており（次項管理費分と合わせ今年度 77 百万円を新規計上）、前年度比 41 百万円増となる見込み。

「減価償却費」は、ソフトウェア・固定資産の取得（基幹業務システムの機器・ソフトウェアの更新およびホームページのリニューアル 235 百万円、入退室管理システムの導入 12 百万円、協会内ファイルサーバー更新等 10 百万円、別紙 3 参照）に係る減価償却が加わり、13 百万円増を見込んでいる。

上記基幹業務システムの機器・ソフトウェアの更新に先行して同システムのセキュリティ面の監査を受けるため、監査手数料を 5 百万円計上している。

(ハ) PB 関連費用

PB 教育プログラム関連では、①前記広告宣伝費のうち PB 関連として 44 百万円（前年度比 4 百万円増）を計上するほか、②講演原稿料として 7 百万円（同 4 百万円増）、③人件費（「給料手当」、「派遣・委託料」）として 59 百万円（同 2 百万円増）、④想定受験者数の下方修正を織り込んだコンピュータ試験の実施費用等として「支払手数料」を 12 百万円（同 6 百万円減）、⑤プログラム開発費の「減価償却費」として 33 百万円（横ばい）、⑥税制等の制度変更対応、筆記試験の採点に関連して「出題・採点料」を 5 百万円（横ばい）等、全体で 171 百万円（同 2 百万円増）を計上している。

(ニ) 人件費関連

基幹業務システムの機器・ソフトウェアの更新等に向けたシステム情報部長の採用（これまでは兼務で対応）、ホームページのリニューアル要員の手当て等を前年度進める一方で、当面の人員構成等を見直したことなどから、給料手当（12 百万円減）をはじめ前年度予算比減少する見通し。

(ホ) 印刷製本費

「印刷製本費」については、内製化の一段の推進、印刷想定部数の絞り込み等から、90 百万円と前年度比 9 百万円の減少を見込んでいる。

(2) 管理費

管理費については、168 百万円、前年度予算（180 百万円）対比 12 百万円の減少を見込んでいる。

これは、事業費同様、基幹業務システムの機器・ソフトウェアの更新に係るインフラの設計・構築関連で「電算機事務費」が前年度比 8 百万円の増加となる一方、人件費、印刷製本費等が減少することによる。

(3) 予備費

予備費は経常費用（債務性引当金繰入額、減価償却費を除く）の 5%相当分を計上している（69 百万円、前年度 68 百万円）。

3. 当期経常増減（評価損益等調整前）

これらの結果、当期経常増減は、121 百万円の経常費用超と前年度予算（193 百万円の経常費用超）に比べ経常費用超過額が縮小する見通し。

なお、予備費を除く当期経常増減も、52 百万円の経常費用超と前年度予算（125 百万円の経常費用超）比縮小。

以上

平成27年度正味財産増減予算書

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減(△)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
<経常収益>				
(1)受取入会金	11,190	9,250	1,940	
法人会員入会金	150	0	150	
個人会員入会金	11,040	9,250	1,790	
(2)受取会費	522,700	511,400	11,300	
法人会員会費	24,900	25,200	△ 300	
個人会員会費	480,400	468,100	12,300	
賛助会員会費	17,400	18,100	△ 700	
(3)事業収益	813,830	741,390	72,440	
証券アナリスト受講料	389,500	331,100	58,400	
証券アナリスト受験料	98,500	93,000	5,500	
PB 受験料	18,600	25,100	△ 6,500	
PB 継続学習料	4,200	5,500	△ 1,300	
国際試験登録・受験料	9,000	9,400	△ 400	
会員補講習・登録・継続料	14,000	14,418	△ 418	
基礎講座受講・受験料	15,400	18,480	△ 3,080	
対面教育受講料	4,250	6,800	△ 2,550	
会社説明会企業負担料	217,600	176,600	41,000	
セミナー・講演会参加料	11,600	19,600	△ 8,000	
広告収入・会報購読料	4,000	6,500	△ 2,500	
推奨図書販売代	8,900	8,000	900	
資料頒布代	4,100	18,200	△ 14,100	
その他収益	14,180	8,692	5,488	
(4)受取助成金	8,000	8,000	0	
資本市場振興財団助成金	8,000	8,000	0	
(5)基本財産運用益	69,958	58,268	11,690	
基本財産受取利息	27,782	18,095	9,687	
基本財産受取配当金	42,176	40,173	2,003	
基本財産有価証券償還益	0	0	0	
(6)特定資産運用益	47,360	45,919	1,441	
特定資産受取利息	100	42	58	

科 目	予算額	前年度予算額	増減(△)	備考
特定資産受取配当金	47,260	45,877	1,383	
特定資産有価証券償還益	0	0	0	
(7)雑収益	11,035	10,637	398	
経常収益計	1,484,073	1,384,864	99,209	
<経常費用>				
事業費	1,368,418	1,330,302	38,116	
出題・採点料	32,900	34,500	△ 1,600	
講演・原稿料	59,900	66,100	△ 6,200	
研究費・謝礼	38,200	34,600	3,600	
旅費交通費	36,210	37,100	△ 890	
通信運搬費	62,600	74,000	△ 11,400	
電算機事務費	115,750	74,933	40,817	
印刷製本費	89,500	98,292	△ 8,792	
会議費	11,300	10,500	800	
図書費	1,920	5,000	△ 3,080	
推奨図書仕入費	6,000	8,300	△ 2,300	
消耗什器備品費	1,500	2,150	△ 650	
消耗品費	2,620	7,000	△ 4,380	
会場借室料	25,300	27,500	△ 2,200	
賃借料	115,660	116,585	△ 925	
(うち事務所賃借料)	114,400	114,410	△ 10	
清掃費	3,000	2,990	10	
修繕費	150	1,900	△ 1,750	
広告宣伝費	120,000	72,000	48,000	
諸会費	12,240	13,397	△ 1,157	
支払手数料	37,250	44,252	△ 7,002	
役員報酬	44,960	47,220	△ 2,260	
給料手当	281,268	293,500	△ 12,232	
臨時雇賃金	15,710	18,700	△ 2,990	
賞与引当金繰入額	33,545	37,126	△ 3,581	
役員退職給付費用	21,540	24,861	△ 3,321	
職員退職給付費用	20,359	21,979	△ 1,620	
福利厚生費	38,410	35,200	3,210	
派遣・委託料	53,750	41,280	12,470	
租税公課	18,610	17,416	1,194	

科 目	予算額	前年度予算額	増減(△)	備考
減価償却費	58,636	46,050	12,586	
貸倒引当金繰入額	0	1,500	△ 1,500	
雑 費	9,630	14,371	△ 4,741	
雑 費	9,630	14,371	△ 4,741	
為替換算差損	0	0	0	
管理費	168,111	179,846	△ 11,735	
研究費・謝礼	0	0	0	
旅費交通費	300	3,300	△ 3,000	
通信運搬費	4,700	7,100	△ 2,400	
電算機事務費	47,000	38,800	8,200	
印刷製本費	3,800	7,252	△ 3,452	
会議費	600	600	0	
図書費	600	600	0	
消耗什器備品費	300	300	0	
消耗品費	700	1,700	△ 1,000	
賃借料	8,000	7,643	357	
(うち事務所賃借料)	7,400	7,301	99	
清掃費	200	105	95	
広告宣伝費	0	0	0	
諸会費	100	78	22	
支払手数料	5,900	6,625	△ 725	
役員報酬	7,400	2,400	5,000	
給料手当	41,495	55,925	△ 14,430	
臨時雇賃金	0	1,000	△ 1,000	
賞与引当金繰入額	6,320	6,618	△ 298	
役員退職給付費用	440	507	△ 67	
職員退職給付費用	5,090	5,495	△ 405	
福利厚生費	8,218	7,900	318	
派遣・委託料	4,900	4,200	700	
租税公課	10	0	10	
減価償却費	18,538	15,701	2,837	
貸倒引当金繰入額	1,500	0	1,500	
雑 費	2,000	5,997	△ 3,997	
雑 費	2,000	5,997	△ 3,997	
為替換算差損	0	0	0	

科 目	予算額	前年度予算額	増減(△)	備考
予備費	68,603	67,591	1,012	
経常費用計	1,605,132	1,577,739	27,393	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 121,059	△ 192,875	71,816	
基本財産評価損益	0	0	0	
特定資産評価損益	0	0	0	
基本財産売却損益	0	0	0	
特定資産売却損益	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 121,059	△ 192,875	71,816	
2.経常外増減の部				
<経常外収益>				
経常外収益計	0	0	0	
<経常外費用>				
固定資産除却損	0	0	0	
什器備品除却損	0	0	0	
建物附属設備除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 121,059	△ 192,875	71,816	
一般正味財産期首残高	-	-	-	
一般正味財産期末残高	-	-	-	